第 50 回関東理工系学生対校陸上競技大会要項

１.目的　この大会は、理工系学生の対校戦として学生相互の親睦を図り、陸上競技普及と競技力向上を目指す。
２.主催　関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会　(主幹　法政大学工体連陸上競技部)
３.運営協力　埼玉陸上競技協会
４.期日　　2018 年 9 月 1 日(土)・2 日(日)
５.場所　　鴻巣市陸上競技場
６.競技種目
＜男子＞
対　　校：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 5000m, 110mH, 400mH, 3000mSC,
4×100mR, 4×400mR, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投
オープン：100m, 200m 1500m, 5000m, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投
特別種目：10000m
＜女子＞
対　　校：100m, 200m, 800m, 3000m, 100mH, 4×100mR, 走高跳, 走幅跳, 砲丸投, 槍投
オープン：100m, 200m, 800m, 3000m, 走高跳, 走幅跳, 砲丸投, 槍投
☆ 対校種目の出場者は各大学 3 名までとする（リレーは各大学 1 チームのみ)。
☆ 出場は 1 人 3 種目までとする（リレーは 3 種目の内に含めない)。
例）　100m　200m　400m　4×100mR　4×400mR
☆ 男子のオープン種目に関して、200m, 1500m, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, 槍投は各大学 3 名、100m, 5000m は各大学 6 名とする。また、女子のオープン種目に関しては各大学 3 名を最低保証枠として設置する。なお、競技者多数の場合は理工系学生を優先する。
☆ 特別種目の 10000m は、箱根駅伝の予選会を考慮して設けたものであるため、本大会と分け、10000m 記録会として実施する。各大学 12 名までの出場を認める。
７.参加資格
〇対校種目への参加資格を以下のように定める。
（１）平成 30 年度日本陸上競技連盟、またはその加盟団体の登録者であること。
（２）平成 30 年度関東学生陸上競技連盟に登録された大学、大学院の団体に所属しており、理工系教育組織に籍を置く学生であること。
（３）関東学生陸上競技連盟には登録されていないが、各都道府県陸上競技連盟に登録或いは登記された者により構成された大学、大学院の団体に所属しており、茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨の各都県に所在する大学、大学院の理工系教育組織に籍を置く学生であること。ただし、参加登録する団体と同一の大学、大学院に在籍する学生である必要がある（同一チームに所属する他大学の学生は参加できない)。
〇オープン種目への参加資格を以下のように定める。
（１）上記の対校種目への参加資格を有する者が所属する大学、大学院の団体に所属しており、その大学もしくは大学院に籍を置く学生であること（理工系教育組織以外の学生も可)。
なお、理工系教育組織とは、理工系の学部或いは大学院研究科などを指すが、境界領域の学系に所属する場合は運営委員会で審議の上、参加の可否を決定する（文系学部、体育学部などに所属する者の対校種目への出場は認めない)。
※　参加申込時には所属教育組織を明記し、学生証のコピーを添付するものとする。学生証のコピーについては、文部科学省の定める理系単科大学に限り、これを免除する。
※　境界領域の学系に所属する場合、エントリー前に必ず下記連絡先に連絡、確認すること
８.表彰
（１）各種目の得点合計で上位 3 校を表彰する。
男子及び女子の部　　優勝・・・・・・優勝杯及び賞状
準優勝・・・・・準優勝杯及び賞状
3 位・・・・・・賞状
（２）各種目の上位 3 位までの入賞者に賞状を授与する。
９.対校得点
（１）　各種目 1 位～8 位までをそれぞれ 8 点、7 点、…、1 点とする。
（２）　エントリー数が 8 名に満たない種目については、1 位の得点をエントリー数と等しい点とし、以下 1 位下がるごとに 1 点ずつ減じた得点を与える。
例）エントリー数 5 名の場合　1 位 5 点、2 位 4 点、3 位 3 点、4 位 2 点、5 位 1 点
（３）　総合得点において同点校があった場合、上位入賞者の多い方を上位とする。それでも決まらない場合は、4×400mR の上位校を上位とする。

１０.申込方法

（１）申込期日　　平成 30年 8月 2日（木）　23時59分

（２）申込方法

送付したエントリーシートに必要事項を記入の上、出場選手全員の学生証のデータを添付し、申込先（hodaiko2018@gmail.com）に送信すること。

※個人申込書には平成30年4月1日以降の最高記録を記入のこと（公式記録に限る。記録と合わせて日付、場所、大会名も併記すること）。記入がない場合は記録なしとみなす。また、虚偽の記録を記入した場合は失格とする場合がある。ただし、オープン種目に限り、参考記録（目標記録など）を記入しても構わない（この場合、日付、場所、大会名は記入しなくても良い）。

※申込期限をすぎた申込書はいかなる理由があろうと一切受け取らない。

※記入漏れや記入ミスがある場合、参加を認めないことがある。

※女子の申し込みに関しては、個人申込書、リレー申込書、団体申込書全てに赤字で記入すること。

（３）　申込先・連絡先

＜申込先・連絡先＞

法政大学工体連陸上競技部　青木　陸

TEL：090-2755-4509　E-mail：hodaiko2018@gmail.com

１１.参加料

１人１種目：1,000 円

リレー種目：1,500 円　（1 チーム）

特別種目(10000m)：1,500円

振込み期日：平成 30 年　8月10日（金）

振り込み先は後日(＊)メールにて、各大学に連絡する。

(＊)メールでの連絡の際に各大学で必ず確認できる連絡先が必要となるので、上記連絡先に連絡すること。

※ 特別種目のみナイターでの開催となるため、参加料は1,500円とする。

１２.注意事項

(1) 競技は平成30年度陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項に従い行う。

(2) ナンバーカード及び腰ナンバーカードは、主催者側で用意する。試合終了後主催者に各団体まとめて返却すること。なお、紛失した場合は個人又はその所属する団体が弁償する。

(3) 安全ピンは各人ごと準備すること。

(4) 競技会注意事項は別に定める。

(5) 大会当日の参加人数に応じて各校に審判員又は補助員を要請する。

(6) 用器具は主催者の用意したものを使用すること。ただし、棒高跳のポールは個人又は各団体で用意すること。

(7) 競技中の事故に関して応急処置は行うが、その後の一切の責任は負わない。ただし、2018年度(社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適応される場合がある。

(8) 用器具などを紛失又は破損した場合、その個人又はその所属する団体が弁償する。

(9) 来場にあたってはなるべく公共機関を利用すること。

(10)ゴミは各自持ち帰ること。なお、ゴミ袋等は各個人又はその所属する団体が用意すること。

１３.個人情報について

関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会では、大会参加選手から取得した個人情報は、厳重に取扱い、取得の際に示した利用目的以外での利用はいたしません。

[利用目的]

(1) 大会運営上必要な書類の郵送、電話、電子メール等での連絡の為。

(2) 大会参加資格の確認の為。

(3) 大会記録公認申請の為。

上記　(1)～(2)にかかわらず、次の場合にあっては、その限りではありません。

１.法令に基づく場合。

２.人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

３.公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。

４.国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対し

て協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

１４.問い合わせ先

関東理工系学生対校陸上競技大会運営委員会
法政大学工体連陸上競技部　青木　陸
TEL：090-2755-4509　E-mail：hodaiko2018@gmail.com